

令和 4年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 人権・男女共同参画課
 担当名: DV対策担当
 内線: 2925

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B20	ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費		一般会計	総務費	県民費	男女共同参画推進費	ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費		
事業期間	平成13年度～令和8年度	根拠法令	配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律		針路	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現	SDGsゴール	1, 5	
					分野施策	0704 人権の尊重	SDGsターゲット	1-5, 5-1, 5-2	
1 事業概要	ドメスティック・バイオレンスなどの、女性に対する暴力の根絶と被害者への支援を行う。 ア SNS相談事業 △13,334千円 エ 被害者支援体制の充実 △26千円 オ 第5次DV防止基本計画普及啓発 △33千円		5 事業説明 (1) 事業内容 ア SNS相談事業 19,792千円 SNSによるチャット相談の実施 イ 相談・保護機能の充実 352千円 相談担当者研修、事例検討会議 ウ 予防啓発 2,041千円 啓発パンフレット等、DV防止フォーラム、デートDV防止講座、DV防止教育指導者研修会 エ 被害者支援体制の充実 920千円 被害者の自立支援に向けた体制整備、DV対策関係機関連携会議、加害者対策 オ 第5次DV防止基本計画普及啓発 244千円 次期基本計画の公開に係る経費 (2) 事業計画 第5次DV防止基本計画に基づき、上記事業を推進していく。 (3) 事業効果 啓発、研修、関係機関ネットワーク化により、DVに対する認知度が高まるとともに、SNS相談により相談しやすい環境が整備され相談・支援体制が充実する。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 DV被害者を支援している団体及びDV防止啓発をしている団体と連携して、各種講座等を実施している。 (5) 補正予算の概要 委託料: SNS相談事業の委託料が想定を下回ったことによる減額 その他: 経費削減に伴う減額						
2 事業主体及び負担区分	ア、イ、エ 児童福祉事業対策費補助金 (国1/2・県1/2) ウ 人権啓発活動地方委託金 (国10/10) ウ、エ、オ (県10/10)								
3 地方財政措置の状況	なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×2.5人=23,750千円								
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金							
決定額	△13,393	△6,666					△6,727	23,349	
現計額	36,742	18,711					18,031		

事業内訳書

事業名	ドメスティック・バイオレンス総合対策事業費		
単位事業名	SNS相談事業	予算額	△ 13,334千円

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△3	—	経費削減に伴う減額
需用費	△92	—	経費削減に伴う減額
役務費	△6	—	経費削減に伴う減額
委託料	△13,233	—	SNS相談事業の委託料が想定を下回ったことによる減額
合計	△13,334	—	

単位事業名	被害者支援体制の充実事業	予算額	△ 26千円
-------	--------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△13	—	経費削減に伴う減額
需用費	△7	—	経費削減に伴う減額
役務費	△6	—	経費削減に伴う減額

単位事業名	被害者支援体制の充実事業	予算額	△ 26千円
-------	--------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	△26	—	

単位事業名	第5次DV防止基本計画普及啓発	予算額	△ 33千円
-------	-----------------	-----	--------

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△33	—	経費削減に伴う減額
合計	△33	—	